

学校だより

平成 29年 10月 2日



10月号

NO. 343

横浜市立 茅ヶ崎 小学校
校長 宮崎 美代子

「その日」につながる努力

副校長 山内 容子

「大切なことは勝つことではなく、努力することである」

この言葉は、近代オリンピックの創始者クーベルダンの言葉です。クーベルダンは、世界中の人々の友好心を高め合い世界平和を達成させるため、古代オリンピックの復活を成し遂げた人です。馴染みの深い「五輪マーク」も彼の考案です。世界のトップアスリートが競い合うオリンピックの舞台であっても、その真の目的は友情を育て平和を築くことなのです。オリンピックの「その日」の順位や記録に話題が集中しますが、「その日」を目指して選手が続けてきた苦しい練習やそれを支えた人々の思いを重ね合わせながら声援を送るからこそ、選手の活躍が人々の心を感動へと導くのだと思います。

体育は、「体を育む」と書きます。体育の授業で、子どもたちは、努力する気持ち、協力する心、体を動かす楽しさを感じながら学び続けています。そして、努力して技ができた喜び、仲間を支えられてやり遂げた自信は、子どもたちの体だけでなく心も育てていきます。

運動会当日は、今までに日々重ねてきた取組や練習からつながっている「その日」。子どもたちの“やりきった”という思いとはじける笑顔を、保護者・地域の皆様にもお届けすることができたらうれしいです。

あらゆる教育活動において、結果をよりよいものにしていくことはもちろんですが、それ以上に、努力することの素晴らしさ、仲間と支え合い励まし合うことの心地よさ、そこに至るまでの過程で得られることの尊さに重きをおいて、子どもたちに伝えていきたいと思えます。